

ごてんば未来塾(第0期) 実施状況報告

第1回講座 (開催日:令和5年7月29日(土))

緊張する受講生が多い中、講師の飯倉先生によるレクチャーが始まります。アイスブレイク、見学者も巻き込んだ全員の自己紹介など進むうちに、打ち解けた雰囲気になっていきます。

飯倉先生からは自身の携わった取り組みなど事例紹介を踏まえながら、地域課題に当事者意識を持って臨むことや、気付く力を伸ばすこと、考えることだけではなく実践することの重要性などについて指導がありました。

最後に次回までの宿題として、地域課題を解決するための企画を「アイデアシート」にまとめることが課されました。

〔参加者数:16名(受講生)〕



第2回講座 (開催日:令和5年9月2日(土))

第1回講座からおおよそ1か月。今回の講座では宿題となっていた「アイデアシート」の発表から始まりました。受講生たちはこれまでの活動や経験などから得たこのまちの課題と、それを解決するための企画を1分30秒の制限時間で発表していきます。

全員の発表後、見学者や事務局も入って投票タイム。上位5つが同率1位で選出されるという未来塾では珍しい結果となりました。

受講生は選ばれた5つのアイデアごとにチームに分かれ、アイデアを具体的な企画にするべく話し合いを進めます。次回はもう発表(プレゼンテーション)。当日は副市長も発表を伺います。時間の短い中、どこまでブラッシュアップした企画が作れるのか？

〔参加者数:16名(受講生)〕



第3回講座（開催日:令和5年9月30日(土)）

第2回講座から4週間。最終回の第3回講座では、各チームで検討した企画を発表します。すべてのグループがこの4週間で複数回の打ち合わせを重ねたとのこと。午前中の内から受講生が次第に集まり、飯倉先生の事前チェックを受けて内容の見直しを行いました。

副市長、発表内容に関係する課の市職員や市民協働型まちづくり推進協議会委員など多くの方が参加する中、5チームすべてが無事発表を終えました。講師の飯倉先生からは、御殿場の高校生のレベルの高さや、それを支える形となった大人たちの動きに感心されていました。

〔参加者数:18名(受講生)〕



第0期生・講師 集合写真

[参考:第 2 回講座時発表内容]

番号	発表者	アイデアシートの内容(プロジェクトタイトル)	採択
1	竹本 哲	市の伝統産業(茅文化)の保護 (Use more Kaya)	①
2	坂本 将来	御殿場市ブランディングワークショップの実施 (御殿場の魅力を再発見)	
3	夏賀 須美	腸活コンテストの開催 (健康になる街ごてんばで腸活コンテスト)	
4	鈴木 祐太郎	御殿場のリソースの有効活用 (富士の麓で鮎合宿)	②
5	中野 早希	ママの味方の惣菜屋さん ※14 と同じ (ママの味方の惣菜屋さん)	
6	鈴木 友未	子どもが花火をできる広場をつくる (ザ・HANABI)	
7	若林 優芽 (岩谷 美優)	高齢者施設に入居されている方と子ども達の交流 (年齢の垣根を越えてみんなが笑顔に)	
8	伊東 千織	地域で行う学童施設 (お母さん/お父さんサポート隊)	
9	増井 知子	介護に関わる人の対話の場づくり (モヤモヤもワクワクも共有しよう しずおか kaigo カフェ@ごてんば)	
10	小高 由佳	深沢城の PR (深沢城盛り上げ隊)	
11	北村 ちな	みんなで行う流しそうめん (流せ! 御殿場の特産品)	
12	井上 実桜	御殿場南高校を地域交流の場に (GM volunteer)	③
13	池田 瑠美	猟友会の会員を増やす仕掛けづくり (ハンターGO! GOTEMBA)	④
14	道永 真弓	ママの味方の惣菜屋さん ※5 と同じ (おそうざいでまちづくり)	⑤

※採択されたアイデア(5 件)は全て 7 票で同率 1 位。次点は 6 票のものが 2 件あり、全てのアイデアに票が入った。

※高校生の受講生が提案したテーマは 2 件採択(①と③)。

※チーム分けの結果、全てのチームに高校生の受講生が分散し、幅広い年代でテーマについて話し合うことができる形となった。

[参考:第3回講座時発表概要]

タイトル

more use 茅

概要

茅を御殿場のブランドにするための取り組み
(情報発信、体験等)の提案

メンバー

竹本 哲*、坂本 将来、小高 由佳



茅と御殿場って

御殿場の茅刈りは、江戸時代から続いているといわれている。

富士山麓に広がるスキ野原（おおのっばら）は良質なスキの日本有数の産地である。

世界遺産「白川郷」の茅葺屋根にも使われている。

タイトル

富士の麓で鮭合宿プロジェクト

概要

「御殿場に来ないとできない体験」としての「鮭合宿」
の提案

メンバー

鈴木 祐太郎、岩谷 美優*、若林 優芽*、夏賀 須美、
稲月 美子



富士の麓で鮭合宿プロジェクト

タイトル

学校貸します！in 御殿場南高校

概要

御殿場南高等学校を地域活動の拠点にする取り組み
の提案

メンバー

井上 実桜*、伊東 千織*、増井 知子



具体的な内容

御殿場南高校を会場に
地域の団体とワークシ
ョップを開催



タイトル

Let's りょう友会

地域貢献しながら、ジビエを楽しもう

概要

増加する農作物への鳥獣被害を食い止めるため、
猟友会員を増やす方策の提案

メンバー

池田 瑠美、鈴木 稜平*、鈴木 友未

鹿肉ジャーキーを
作ったら
今年猟友会のメンバーが
増えた経験。

犬とを切り口に
何かできるのではないかと



タイトル

ママの味方のお惣菜屋さん

～お惣菜でまちづくり～

概要

孤独な子育て(家事・育児)を支える場・仕組みづ
くりの提案

メンバー

道永 真弓、中野 早希、北村 ちな*

(メンバーの下線は提案者、*付きは高校生、敬称略)

Q3-③: どのような手助けが必要だと感じましたか？(複数回答可)
67 件の回答



ママが子どもと一緒に
息抜きすることができる
場に行く



～はぐつとに参加してくれたママ74人に産後アンケート～

お惣菜を買う



みんな
笑顔に♡



[参考:参加者アンケートまとめ]

1 講座を知ったきっかけ(選択式、いずれか 1 つ、その他の際は空欄に記載すること)

- ☐ 市広報紙 ☐ 市 Facebook ☐ 市ホームページ ☐ チラシ ☐ 口コミ
☐ その他（ ）

[回答状況]

- | | | |
|-------------|---|--------------------------|
| ・市 Facebook | 4 | |
| ・市ホームページ | 2 | |
| ・チラシ | 2 | |
| ・口コミ | 1 | |
| ・その他 | 3 | (いずれも「学校の先生の紹介」(高校生の回答)) |

2 講座に参加した理由(自由記載)

[回答状況]

- ・様々な団体のアンテナが高くて行動力がある人が参加するだろうと予想し、そういう人達との関係づくりができればと思い参加しました。
- ・団体での協働事業が今年度で終わりなので、来年以降にどのようにこの活動を続けていくか悩んでいました。未来塾に参加することで新たな視点を得たり、自分達の意見を市に届けたりすることができるのではないかと思います。
- ・御殿場市について知りたいと思ったため。自分の住む街に貢献したいため。
- ・市民活動に関心のある方々と交流したかったため。参加者の繋がりから今後の授業や学校での活動を知ってもらい、今後の活動に活かせると思ったから。
- ・御殿場青年会議所で同年代の市民の知り合いは増やす事は出来たが、もっと多く幅広い市民の皆さんとの関わりを持ちたいと思っていた所、この未来塾の企画がある事を知り、参加したいと思った。知り合いがたくさんいた方がその地域で暮らす上で幸福度高く暮らせるという信念があった為。
- ・先生に誘われたから。もともと地域のことに興味があったから
- ・これからの将来、若者の力が必要になってきていると思うから少しでも御殿場を盛り上げたり、役に立てれば良いと思い参加させていただいた。
- ・私の所属する猟友会が高齢化で、入会者よりも高齢を理由に引退する退会者が多く、今後の鳥獣被害対策に危機感を覚えたため参加いたしました。
- ・将来的には御殿場の街づくりに参画出来るような事業または企画をしたいと思っていたため。また、今回の未来塾にどのような方々が参加されているのかを知りたかったため。
- ・市民協働後の身のふりを模索中、講座をしり申し込みました
- ・飯倉先生と繋がりのある方に、先生の魅力をお伺いしていたので、実際にお会いしたいという思いと、やりたいことはあるが、なかなか形にできずにいたので、この講座をキッカケに前進できたらと思いました。

3 講座の感想(選択式)

☐ 非常に良かった ☐ 良かった ☐ 普通 ☐ あまり良くなかった ☐ 良くなかった

[回答状況]

・非常に良かった	8
・良かった	3
・普通	1
・あまり良くなかった	-
・良くなかった	-

4 受講して自身が変化したと感ずること(自由記載)

[回答状況]

- ・他の受講者の方のアイデアやプレゼン資料作成など勉強になる事が多かったです。
- ・より深い御殿場への理解。御殿場で取り組みをしている方がこんなにも多くいたのかという気付き。
- ・今回、鮎合宿の企画を通して、自分 1 人だけでやるのではなくて、チームで協力して物事を実現する事の面白さやダイナミックさを知る事ができた。●●さんや●●さんがいなければ実現できなかったであろうメニューや農家さんとの接点を持つことが出来た。最終プレゼンでも高校生の力を借りる事でストレートで伝わりやすいプレゼンにすることが出来たのではないかと思います。自分 1 人でやった方が早いし、できるという考えではなく、チームだからこそ実現できる事があると実感できた。
- ・御殿場市に取り組んでもらいたい問題が人それぞれあって、それを解決していくための第一歩の踏み出し方を知れてとても勉強になりました。地元の高校生が予想外に地域のことを考えていてくれていて、大人だけでは解決できないことも若者と一緒に取り組むと意外と行政も反応が良いのかもしれないという学びを得ました。
- ・今まで自分たちだけでは夢物語のように語っていたお惣菜屋さんも意見を出し合い、紙に書き出すことで本当にできるんじゃないか！？と思えるようになりました。また、自分たちだけではやり切れない部分を手助けしてくれる人を見つければいい、まずは小さいことから始めてみようという考え方をすることができるようになりました。
- ・未来塾を通して繋がりが生まれ、昨日まで開催し獺友会でブースを出していた「ごてんばの日産業フェア」に未来塾の方が大勢駆けつけてくれました。また、未来塾に参加した女性が、狩猟免許を取得したいと声をかけてくれました。今後、団体同士の横のつながりにも期待したいところです。
- ・御殿場にはたくさんの課題があるけど、反対にたくさんの魅力もあるということが分かりました。また、御殿場の現状を知ることが出来て、視点が変わったような気がします。
- ・若い力、大人のここぞの力を肌で感じ刺激を受け意識を高く持てた
- ・まず発表のスキルが上がったと感ずます。また各自で地域の課題を持ち寄ったりイベントを知ったり、ほんとに知らなかったことが多くさまざまな学びを得ることができました。飯倉教授がおっしゃっていたように実行も含めたアウトプットが大切だと以前に比べて改めて感ずました。

- ・大人の方と一緒に意見を出し合いながら発表の準備をして、責任感や社会性がより身についたと思う。
- ・今まで気付かずにいた御殿場市について知ることができた。講義を班でやることで、仲を深めることができた。
- ・相手の話を聴いて賛同・共感することが大切であるとこれまで以上に感じました。今後の活動において、仲間に頼ることも必要だと感じました。

5 “まちづくり”を実践する/学ぶ中での困りごと、悩みごとについて(自由記載)

[回答状況]

- ・今回の未来塾で、市民協働課の皆さんと一緒にプロジェクトが出来た事は非常に良かった。他の課の方々とも接点を持ちたいが、現状中々持てていないのは課題。もっと民間の力を借りて事業推進しても良いのではないかと思う。例えば、この前、ある観光課の方と、ワーケーションで御殿場に来ているNTTの人と同じテーブルに座る事があった。「御殿場のB級グルメって知ってます？」と話題になった時に観光課の人は「みくりやそばですよ！知ってますよね？」みたいな感じで話していたが、NTTの人は「なんですかそれ。初めて聞きましたよ。」と。御殿場に来ている人が求めているものと御殿場の人が売りたいものがマッチしていないと感じた。マーケティングや商品開発の民間の視点が抜けているのであれば、プロボノで協力したい人はたくさんいるはずなので、是非民間の力を活用して欲しいと感じた。正直、御殿場だけでビジネスをしている人は、日本全国のマーケットや、世界のマーケットでチャレンジしている事業者と視座や経験に雲泥の差があると感じる。御殿場出身で東京で活躍している人など、プロボノで頑張りたい人はいるので、そういう人材を活用できると良いのでは。
- ・資料が足りなかったり、とにかく時間がなく、しっかりとした打ち合わせが当日となってしまった。仕事をしながら、合間を見ての活動はすごく大変に感じた。
- ・アポ等を少し取りづらい気がしました。
- ・アンケートを取るにあたり、思っていたよりも全校生徒の保護者が対象となるとなかなか許可が下りなかったことです。
- ・どこにどんなアクションをここから起こせばよいのかアドバイスがほしい
- ・なかなか個人では活動が難しい。その活動にあった周知方法を見出すことが難しい。行政との繋がりを持つことが活動を前進させてくれると改めて感じた。
- ・市民活動やボランティアをしたい人の人口が減っていると危機感を抱いています。
- ・具体的に事業を行うとなった時の、サポートやスキームついて、分かりやすいものがあると取り組みへのハードルが低くなるかと思う。
- ・御殿場市はほかの自治体よりも裕福な財政状況で、数値だけは若者の労働人口があるように見えているので、困っていないように見えがちですが、実際はさまざまなジャンルで問題を抱えている気がします。問題意識のある人が相談しやすい環境を作って頂き、それを多くの人に知ってもらう情報発信をこまめにする事ができれば、市役所と市民と問題意識の共有がしやすくなって、問題解決も早まり、より暮らしやすい街になると思います。以前、まちづくり推進委員の頃に視察に行った自治体で

は市民団体と市役所の橋渡し役の民間人が協働の課に所属していました。御殿場でも試しに会計年度任用職員等で公募してみたいかがでしょうか？

- ・活動している内容を広く知ってもらい、参加してもらう事です。広報などを使って、多くの方に認知していただきたいです。
- ・やはり自分たちの力だけでは発信力が圧倒的に弱いと感じます。2年半地道に活動が続けて多くの人に知られるようになることで活動を支えてくれる人が増えてきたので、今後はそれをどのように継続していくか、仕事、育児、家事とどう両立していくかを悩んでいます。

6 今後講座を受講するとして、参加しやすい日程や時間帯について(自由記載)

[回答状況]

- ・時間帯は今回の講座同様で良いかと思います。子どもを預ける立場からすると会場が開いているのは〇時～〇時、講座は〇時からと記載していただけると家族にも伝えやすいです。
- ・平日昼間、土日
- ・時間帯等は今回と同じでいいと思います。土曜日は集まりやすかったし、昼間という時間帯も良かったです。
- ・土曜の午前中が良いと思います。そうすれば、講座終了後にプレゼンの準備などで午後の時間を充てられると思いました。
- ・土日 or 平日の夜間。初回は絶対対面参加でやるとして、2回目以降はオンラインでの参加もできるとなると参加しやすい。
- ・午後 2 時頃とかの方が少し楽かもしれません。南高生に関しては、2 人とも吹奏楽部だったというのもあって本当に時間ギリギリの中で動いていましたので、もう少しだけゆとりを持っていただけると助かると思います。
- ・土日祝日
- ・フリーで活動しているので特にありません。

7 その他講座に対する感想・意見(自由記載)

[回答状況]

- ・今回未来塾に参加して多くのエネルギーを持っている人と関わることができ、とても刺激を受けました。夢物語を実現してやろう！！という気持ちと、もしかしたら自分にもできるかも！？という気持ちが芽生えました。飯倉先生が最後におっしゃっていた【選んだ道を正解にできる人】になりたいです。ありがとうございました。また今回は0期ということで3回の講座だったので、集まる時間が少なくプレゼンの準備はどうしても一人に負担が偏ってしまったように感じます。みなさん工夫して時間を作り準備をしていましたが、それが今後の参加者の皆さんの負担にならないように日程調整をしていただけるともっと良いと思います。

- ・とても勉強になりました。参加して良かったと思っています。市民協働課の方は休日にご対応いただきありがとうございました。市役所の方とお話する機会もなかったのも、そちらも有意義な時間となりました。また機会がありましたら、よろしくお願い致します。
 - ・とても楽しかったです。いろんな世代の方との関わりが増え、この未来塾を通してボランティアに参加をさせて頂いたり、ほんとうに様々な出会いと体験がありました。また自分が実際に提案したものを褒めて頂けてとても励みになりましたし、確実な自信になりました。また何か機会があればよろしくお願い致します。とても貴重な時間をありがとうございました。
 - ・貴重な体験をさせていただいて勉強になりました。ありがとうございました！
 - ・このような取組み素晴らしいと思います。2 回目の未来塾もアドバイザー？サポーター？的な立ち位置で関わらせていただけると嬉しいのと、そもそもの未来塾自体の建付けや市民への情報共有の仕方、プロジェクト設計の部分から関わらせて貰えると非常に有り難いです。
 - ・大変お世話になりました。今後ともよろしくお願い申し上げます。
 - ・0 期は回数少なかったからその後…とか、経過の会みたいなのを数回やりたい
 - ・楽しんで講座を受講することができました。今回の講座で発表されたそれぞれの活動が実現できるよう応援していきたいと思います。貴重な機会を作って頂きありがとうございました。
 - ・まずはこのような機会を頂きありがとうございました。本当に刺激的で、有意義な時間を過ごすことができました。市役所内の職員の方々の熱い気持ちも感じ、より御殿場を好きになることができたと感じています。また、このような機会があった際は参加させていただきます。
- 取り組みは非常に面白いものであったので、もう少し長期的に学べるものだとより理解が深まる。オブザーバーとして参加される方々からのサポートを頂ける機会がもう少し多い方が、より具体的かつ実現可能性が高くなるなと感じた。
- ・まず何から始めればいいのか、どうやってスライドを作ればいいのか、など戸惑いと不安があったけど、たくさんの大人の方々に助けていただいたおかげで、無事終了することができました。この講座がこれからの人生に活かせるなと思います。
 - ・プレゼンテーションを学びたい、との思いもありましたので作成に加わるができず少し残念でした。しかし、皆さんのそれぞれ個性あるプレゼンを拝見することができ、楽しかったです。今後、この中から実際に広がりを見せる活動があるかと思うとワクワクしました。0 期生の活動について共有していただける場があると嬉しいです。宜しくお願いします。

※自由記載のものは、原則としてそのまま記載していますが、以下のとおり一部修正しています。

- ・受講者の個人名等の記載は●●で置き換えています。
- ・団体名など特定できてしまうものは一部表記を修正しています。

※記載する順番はランダムに入れ替えてあります。